

## 電気通信大学 平成19年度シラバス

|         |  |          |           |
|---------|--|----------|-----------|
| 授業科目名   | 知能システム学特論1                             |          |           |
| 英文授業科目名 | Intelligent Systems, Advanced course 1 |          |           |
| 開講年度    | 2007年度                                 | 開講年次     |           |
| 開講学期    | 後学期                                    | 開講コース・課程 | 博士前期・後期課程 |
| 授業の方法   |  | 単位数      | 2         |
| 科目区分    | 情報システム学研究科-情報メディアシステム学専攻-応用科目          |          |           |
| 開講学科・専攻 | 情報メディアシステム学専攻                          |          |           |
| 担当教官名   | 川瀬 成一郎・豊島 守                            |          |           |
| 居室      | 客員教員                                   |          |           |

|          |            |
|----------|------------|
| 公開E-Mail | 授業関連Webページ |
|          |            |

### 【講義の狙い, 目標】

衛星の軌道と姿勢の力学に関する理論及び、電波及び光波の宇宙通信における回線計算などを理解する。宇宙システムの構築と制御について基礎的な理論を学ぶと共に、実際に内外で進められているミッションを紹介、さらに施設設備や運用例について説く。  
宇宙システムのもつ特殊性や制約に係わる問題点を理解し、その解決における知能システムの役割について考究する。

### 【内容】

- ・衛星の軌道と姿勢の力学
- ・追尾と監視制御の運用技術
- ・宇宙通信
- ・光衛星通信とレーザの大気伝搬
- ・宇宙技術の最新の話や施設見学

### 【教科書, 参考書】

教科書や参考書があれば記載してください。

### 【予備知識】

講義を受けるのに必要な予備知識を記載してください。対応する基礎科目をあげていただいてもかまいません。

## 電気通信大学 平成19年度シラバス

### 【演習】

講義中に演習を行なうかどうか、どのような形式で行なうかを記述してください。

### 【成績評価方法及び評価基準】

成績をどのような基準でつけるか(期末試験, レポート, 出席状況など)を記載してください。

### 【その他】

その他, 学生に伝えたいことがあれば記載してください。